

 **Kawasaki**

# 452II

0.8m<sup>3</sup>



 **川崎重工**

<http://www.keiyou.net>

# 1クラス上の能力を備えて 小型機を超えた小型機

経済性、機動性、メンテナンスの容易さなど小型機本来の特性をさらに極めると同時に、中型機なみのパワーと作業性を追求。バケット容量0.8m<sup>3</sup>の小型機に、4.6トンのけん引力と、4.4トンの掘削力、33km/hの走行速度という1クラス上の能力をもたせました。

手軽に扱える小型機だからこそ、その用途は広く、さまざまな機能が要求されます。そのひとつひとつに、Kawasakiの技術が応えた自信作です。

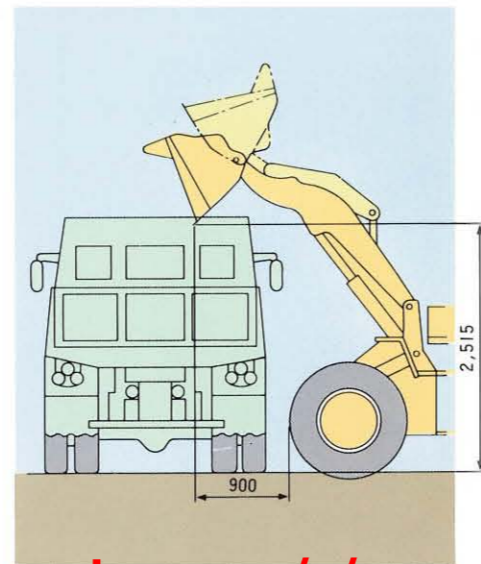


# 452II



## 11トンダンプへの 積みもラクラク

ダンピングクリアランスは2,515mm。11トンダンプにも楽に積込める十分な高さです。ダンピングリーチも900mmと大きく、ホッパなどへの投入も考慮して、ふところの深いアーム形状を採用しています。



※キャブはオプションです。

## 掘起力、 持上力が自慢の 川崎式Z型逆転リンク

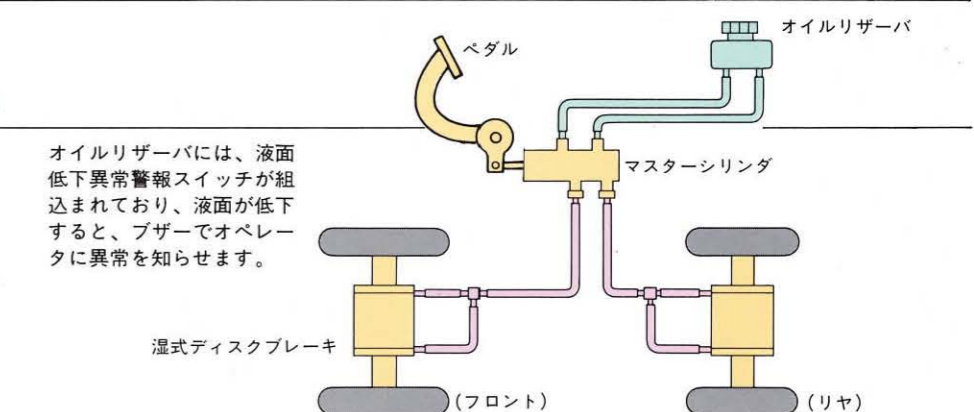
川崎式Z型逆転リンクは、原石のすくい込み能力に主眼をおいたリンク機構です。この自慢のリンク機構が4.4トンという大きな掘削力を生み出しました。しかも、バケット後傾角が50°と抜群に大きいため、不整地でも運搬時の荷こぼれが少なく、ロード&キャリにおける実質運搬量で大きな差をつけます。

## 完成度の高い ブレーキシステム

前後輪独立完全2系統湿式ディスクブレーキを装備。長寿命・メンテナンスフリーの密閉式湿式ディスクブレーキですから、ぬかるみなど劣悪な作業環境のもとでも、泥や粉塵の浸入がなく、確実な制動力を発揮します。

## 優れた機動性と 走行安定性

45Z IIの車体屈折角は40°、最小旋回半径は3,765mm。小回りがきき、抜群の機動性を発揮します。また、長いホイールベース(2,200mm)と、広いトレッド(1,470mm)の45Z IIは、ワイドベースタイヤを標準装備していますので、走行安定性も優れています。



# 人間工学に基づいたさまざまなメカニズムを標準装備

## 快適な デラックスシート

運転シートは、ヒジ掛け、リクライニング機能を備えたデラックスタイプ。つねに理想的なオペレーティングポジションが得られます。



## 乗用車感覚で 軽快な操作

ペダル配置は、アクセル1、ブレーキ2の3ペダル方式。アクセルペダルの隣にもブレーキペダルを設けました。またエンジン始動時の急な飛び出しを防止するためニュートラルスタータを採用するなど、さまざまな点で、乗用車感覚で操作できるように配慮しました。もちろんエンジンの停止もエンジンキーOFFでOKです。

## ショックの少ないフルパワーソフトシフト・トランスミッションを装着

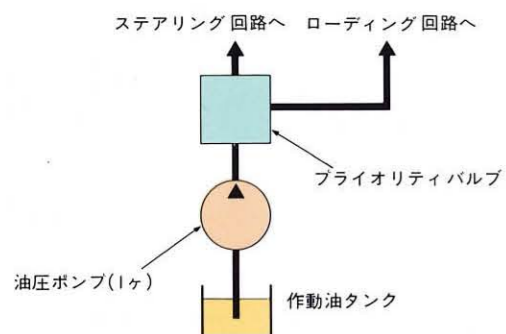
シフトレバーは、扱いやすいロータリ式の1本レバー。特殊設計のアクムレータの働きによって、前後進・速度段の切替はエンジンフルスロットルで行なえます。ショックのないなめらかな変速が行なえますので、軽快で確実な操作性が作業能率を大幅に高めます。



## 省エネ設計の ステアリングシステム

ロードセンシングタイプのステアリングバルブ（オービットロール）と、プライオリティバルブ\*を組合せたステアリングシステムは、ステアリング操作に必

要な油量だけをステアリング回路に送り、ステアリングをしていない時は、ポンプが吐出した全油量をローディング回路に送る省エネ設計です。



\*プライオリティ（優先権）バルブとは、ステアリング回路へ油を流すかどうかを決める流量分配弁のことです。



## 扱いやすい 1本レバー操作

バケット、ホイスト操作レバーは、扱いやすい1本レバーです。作業時にバケットとブームレバーを持ち替える必要がないため、操作はいちだんと容易になりました。



## 充実のモニタと 明るい計器盤

エンジン油圧、トルコン油温、エンジン水温、エアフィルタ、ブレーキ系の状況が的確に一目でわかります。万一の異常発生時には、ランプが点灯し、ブザーで警告します。また、メータ類には、照明灯を装備。夜間での作業を容易にしました。



## ニーズに応えた 驚異の低騒音

エンジン本体をラバーマウントで防振支持して、振動と騒音をシャットアウト。さらにエアクリーナ、マフラおよびエンジンフードにウレタン吸音材を内貼りするなど徹底的な防音対策を施して、驚くほどの“静かさ”を実現しました。市街地などでの厳しい騒音規制も容易にクリアしています。



※建設省指定  
低騒音型建設機械

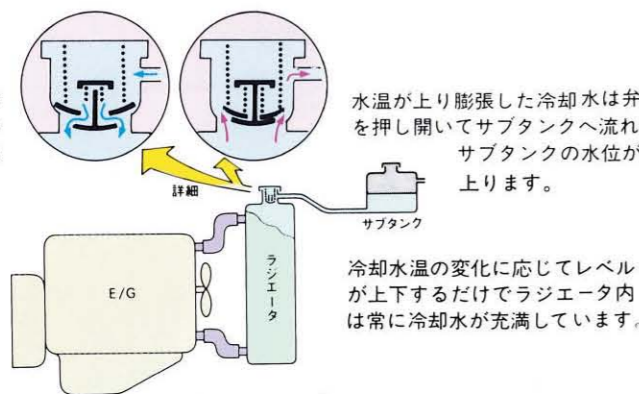
# メンテナンスの費用と時間を大幅縮小



## 冷却水は 2年間交換不要

ラジエータ冷却水を自動的に補給する冷却水サブタンクを装着しました。冷却水レベルが外部から目視でチェックできるため、ラジエータキャップを外して水

量点検を行なう必要がなくなりました。また、冷却水にはロングライフクーラントを充填していますので、2年間は交換しなくても大丈夫です。



## 大きく開くボンネット

エンジンフードがそのまま上に大きく開くボンネット式。しかも、乗用車のハッチバックと同じガススプリングを使用していますので、片手で軽く開けることができます。日常の整備点検作業をさらに容易にしました。



## グリースアップにも行き届いた配慮

グリースアップ箇所は、すべて車体外部へ引出していますので、車の下へもぐり込む必要がなく、車の周囲を一巡するだけで立ったまま簡単に給脂できます。



車の下へもぐらなくてもよいように、グリースアップ箇所を外部へ引出しています。

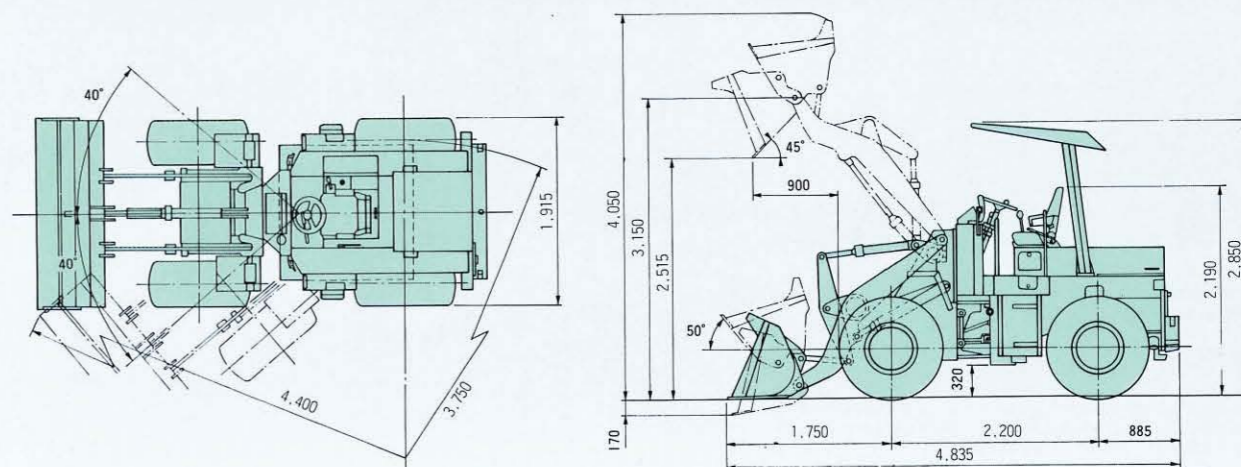
## ピン、ブシュには 研磨加工品を採用

荷役装置のすべてのピン、ブシュに、堅牢な研磨加工品を採用、寿命を大幅に延ばしました。

主要諸元			
項目	単位	爪なし	爪付
バケット容量	m <sup>3</sup>	0.8	
常用荷重	kg	1,450	
バケット サイクル タイム	上昇時間	秒	5.0
	下降時間	秒	3.1
	バケット前傾時間	秒	0.7
	計	秒	8.8
走行速度段(バック)	段	3(3)	
走行速度 (バック)	1 速	km/h	7(7)
	2 速	km/h	15(15)
	3 速	km/h	33(33)
最大けん引力	kg	4,600	
登坂能力	度	30	
最小回転半径	mm	3,765	
車体屈折角	度	40	
後輪揺動角	度	±10	
後輪揺動量	mm	255	
全長	mm	4,835	4,960
	車体	mm	1,915
全幅	mm	1,980	
	バケット	mm	1,980
全高(キャノピ上端まで)	mm	2,850	
軸距(ホイールベース)	mm	2,200	
輪距(トレッド)	mm	1,470	
最低地上高	mm	320	
バケットヒンジピン高さ	mm	3,150	
ダンピングクリアランス	mm	2,515	2,405
ダンピングリーチ	mm	900	965
バケット	地上	度	44
	後傾角	度	50
掘削深さ(10°前傾)	mm	170	220
運転整備重量	kg	4,800	4,820

仕様		
エンジン	名称	日産FD33
	定格出力/定格回転	55PS/2,400r.p.m.
	排気量	3,298cc
	燃焼方式	直接噴射式
伝動装置	気筒数・サイクル	4気筒・4サイクル
	トルコン形式	3要素1段1相式
	トランスミッション形式	フルパワーシフト
	減速機	曲がり歯カサ歯車
荷役機構	差動機	カサ歯車
	終減速機	遊星歯車式
	タイヤ	17.5/65-20-10PR
油圧装置	リンク機構	川崎式Z型逆転リンク
	ピン保護方式	ピンシール
	ポジションナ	オプション
油圧装置	油圧ポンプ	ギヤポンプ
	操作弁	2連スプール式
	セット圧(荷役回路)	210kg/cm <sup>2</sup>
油圧装置	セット圧(ステアリング回路)	175kg/cm <sup>2</sup>
	かじ取り装置	フレーム屈折式 パワーステアリング
	ブレーキ装置	方式
系統		2系統
手ブレーキ形式		内部拡張式
容量	インテグレーション機構	有
	エンジン冷却水	17ℓ
	エンジンオイル	8ℓ
	作動油タンク	45ℓ
量	トルコン、ミッションオイル	15ℓ
	デフおよび遊星減速機	10ℓ×2
量	フューエルタンク	70ℓ

## 型式図



# 452II

## ●アタッチメント

バケット類	ケーンスタッカ
軽量物バケット	スライドフォーク
コークスバケット	ダンピングフォーク
チップバケット	除雪機
エジェクタバケット	アングリングプラウ
マルチパーパスバケット	サイドスライドアングリングプラウ
サイドダンプバケット	Vプラウ
スノーバケット	その他
フォーク類	クイックカブラ (手動式)
ログクランプ	ハイリフトアーム

## ●オプション

ソース	耐錆仕様
ウェアエッジ	熱地仕様
スピルプレート	寒地仕様 (北海道仕様)
タイヤチェーン (スノー用)	車検仕様
鋼製キャブ (1人用)	バックブザー
ロップス	回転灯
キックアウト装置	フォグランプ
ポジションナ	消火器
カウンタウエイト	



▲鋼製キャブ (1人用)

## 川崎重工業株式会社

●代理店

建設機械事業部

●東京本社/〒105東京都港区浜松町2丁目4-1(世界貿易センタービル)  
☎(03)435-6959(ダイヤルイン)

北海道営業所 ☎(011)376-2241	新潟営業所 ☎(025)274-7384
東北営業所 ☎(022)284-5106	北陸営業所 ☎(0762)51-2191
北・東北営業所 ☎(0177)26-4181	近畿営業所 ☎(06)348-8283
南・東北営業所 ☎(0249)43-0700	播州営業所 ☎(0794)35-4800
北関東営業所 ☎(0289)76-3511	中国営業所 ☎(082)879-3451
千葉営業所 ☎(0472)54-0157	四国営業所 ☎(0877)44-1100
東京営業所 ☎(03)435-2923	九州営業所 ☎(092)962-2121
中部営業所 ☎(0565)28-6116	南・九州営業所 ☎(0992)43-3214
岐阜営業所 ☎(0582)66-1318	

<http://www.keiyou.net>